

## 新学習指導要領「総合的な探究の時間」に悩む高校の先生を助ける『場面集』完成 地方創生にもつながる取組/一般財団法人三菱みらい育成財団助成事業

【3月18日（土）「伴走者のための共学共創フォーラムin島根」でお披露目】



場面集表紙



場面一例



場面集がお披露目される共学共創フォーラムin島根

令和5年3月18日（土）10:00より、くにびきメッセで行われる【伴走者のための共学共創フォーラムin島根】にて、『心のエンジンが駆動する、探究学習の場面集』のお披露目を行います。

令和4年度から始まった新学習指導要領の「総合的な探究の時間」(高等学校)では、生徒が自分の興味関心に基づいてテーマを設定し、学校から社会へと飛び出して情報収集や課題解決を行うという学習が取り組まれています。これは、教科書に沿って教える従来の教育スタイルとは異なるため、先生方の中には「生徒の主体性を促す関わり方が難しい」「やる気のない生徒への接し方が難しい」「問題が発生したときにどう対応したらよいかわからない」といった悩みを抱える方々も少なくありません。今回発行する『場面集』は、そんな先生方へのヒントや高校生のよりよい学びに役立ててもらうための素材になればとの思いから、実際に生徒の探究学習に伴走した中で見てきたノウハウをまとめたものです。

掲載される“場面”は、島根県内から9例、県外から13例。【探究学習】【放課後及び授業外】【進路指導】の3テーマに分かれて紹介されています。「何となく動き出したが、本気になれていない」「動き出しているが、すぐに行き詰まる」「やり直しを迫られて気持ちが萎えている」など、高校の現場で実際に起こった場面をもとにした、リアルなノウハウが詰まっており、この『場面集』を参考にさせていただくことで、探究学習の質の向上が期待されるほか、学校と地域の協働による地方創生の横展開にもつながるものと考えております。

この『場面集』は、一般財団法人三菱みらい育成財団【主体的・協働的な学習を实践できる教員養成・指導者育成プログラム】の助成を受けて発行しています。今回開催の【伴走者のための共学共創フォーラムin島根】にて、参加者に製本された冊子が配布されるほか、今後PDFにてダウンロードしていただき、全国の方に活用していただけるようにする予定です。

フォーラム当日には、北海道から沖縄まで全国から、現地参加・オンライン参加あわせて250名以上の参加申込みがあり、『場面集』に登場するコーディネーター(生徒を地域社会と繋ぎ、探究学習に伴走する専門人材)も参加予定です。

### ～ 伴走者のための共学共創フォーラムin島根 開催概要 ～

- ・日時 令和5年3月18日(土) 10:00～17:00  
\* 13:30からの午後の部(小ホール)において場面集完成のお披露目を行います。
- ・開催場所 くにびきメッセ メイン会場:多目的ホール ※午後の部 小ホール、多目的ホール  
《主催》国立大学法人 島根大学 教育学部  
《共催》島根県教育委員会

#### 【お問い合わせ先】

島根大学大学院教育学研究科(教職大学院) 准教授 中村 怜詞

(中村)

(大野)

\* ご取材いただける場合は事前にご一報いただくと幸いです。



フォーラム概要



島根大学教育学部  
ホームページ